

## 英国 貿易管理制度 輸出入品目の規制

### 1. 国際条約・協定に基づく輸出入禁止・規制品目

#### (1) 絶滅危惧動植物

ワシントン条約（CITES）のリストに記載された動植物の種やその部分または派生物の輸出入には許可または証明書が必要。また、北アイルランド・グレートブリテン島間で対象動植物を移動させる場合、ベルファスト空港、もしくはベルファスト港を経由しなくてはならない。国内法は、「1997年絶滅危惧種貿易管理（執行）規則（The Control of Trade in Endangered Species (Enforcement) Regulations 1997）」。

- 英国政府：ガイダンス「絶滅危惧種の輸出入：CITES 許可が必要か確認（Import or export endangered species: check if you need a CITES permit）」  
<https://www.gov.uk/guidance/cites-imports-and-exports>
- 英国政府：ガイダンス「絶滅危惧種の移動・貿易に対する CITES 許可・証明書の申請（Apply for CITES permits and certificates to move or trade endangered species）」  
<https://www.gov.uk/guidance/apply-for-cites-permits-and-certificates-to-trade-endangered-species>
- 問い合わせ先：動植物衛生庁（APHA: Animal and Plant Health Agency）国際貿易センター  
E-mail：[wildlife.licensing@apha.gov.uk](mailto:wildlife.licensing@apha.gov.uk)
- CITES の申請先  
Email: [CITESapplication@apha.gov.uk](mailto:CITESapplication@apha.gov.uk)

#### (2) オゾン層破壊物質とハイドロフルオロカーボン

1989年に発効したモントリオール議定書で規制され、オゾン層破壊物質（ODS）の輸出入にはライセンスが必要。フッ素化ガス（Fガス）であるハイドロフルオロカーボン（HFC/代替フロン）は、登録企業のみが輸入・生産できる。登録したうえで割当量を申請する。適用法は、EU規則を国内法に置き換えた「2019年オゾン層破壊物質とフッ素化温室効果ガス（修正等）（EU離脱）規則（Ozone-Depleting Substances and Fluorinated Greenhouse Gases (Amendment etc.) (EU Exit) Regulations 2019）」。

- 英国政府：ガイダンス「オゾン層破壊物質の輸出入ライセンスの申請（Applying for a licence to import or export ozone-depleting substances）」  
<https://www.gov.uk/guidance/applying-for-a-licence-to-import-or-export-ozone-depleting-substances>
- 英国政府：ガイダンス「Fガスの生産・輸入の割当申請（Applying for quota to produce or import F gas）」  
<https://www.gov.uk/guidance/applying-for-quota-to-produce-or-import-f-gas>
- ODS輸出入ライセンスの申請先：

<https://apply-licence.ozone-depleting-substances.service.gov.uk/licence-application/index>

- 問い合わせ先：環境庁（Environment Agency） E-mail：[f-gassupport@environment-agency.gov.uk](mailto:f-gassupport@environment-agency.gov.uk)

### (3) 残留性有機汚染物質（POPs）

2004年に発効したストックホルム条約（POPs条約）により、英国でもPOPsの製造・販売・使用は禁止されている。ただし、一部の用途などだけにPOPsを含む物質・製品が例外的に認められる。適用法はEU規則を国内法に置き換えた「2020年残留性有機汚染物質（修正）（EU離脱）規則（The Persistent Organic Pollutants (Amendment) (EU Exit) Regulations 2020）」。

- 英国政府：ガイダンス「残留性有機汚染物質（POPs）の使用（Using persistent organic pollutants (POPs)）」<https://www.gov.uk/guidance/using-persistent-organic-pollutants-pops>
- 問い合わせ先：環境庁 E-mail：[chemicalrestrictions@environment-agency.gov.uk](mailto:chemicalrestrictions@environment-agency.gov.uk)

### (4) 廃棄物

廃棄物の輸出入は、バーゼル条約およびOECD理事会決定に従う。EUの規則を修正し置き換えた国内規則「2019年国際廃棄物運搬（修正）（EU離脱）規則（International Waste Shipments (Amendment) (EU Exit) Regulations 2019）」、および「2020年国際廃棄物運搬（規則（EC）No 2013/2006の修正）規則（International Waste Shipments (Amendment of Regulation (EC) No 1013/2006) Regulations 2020）」により、運搬禁止の適用、事前通知制度の順守、規制対象外となる廃棄物などが規定されている。リカバリー用の廃棄物の輸出入は、規制や廃棄物の種類、相手国により可能だが、廃棄物の種類によって一般手続要件の対象となるものと通知手続きの対象となるものがある。処分用の廃棄物の輸出入は一部例外を除き禁止されている。

廃棄物政策は4つの行政府がそれぞれ管轄している。

- 英国政府（イングランド）：ガイダンス「廃棄物：輸出入（Waste: import and export）」<https://www.gov.uk/guidance/importing-and-exporting-waste?step-by-step-nav=849f71d1-f290-4a8e-9458-add936efefc5>
- 廃棄物の品目コードと必要な手続きを判断するためのツール（Waste exports control tool）（イングランド）  
<https://www.gov.uk/government/publications/waste-exports-control-tool>
- ウェールズ自治政府：「廃棄物の輸出入ガイダンス（Guidance on importing and exporting waste）」  
<https://naturalresources.wales/permits-and-permissions/waste-permitting/guidance-on-importing-and-exporting-waste/?lang=en>
- スコットランド環境保護庁：「国境を越えた廃棄物の輸送（Transfrontier shipment of waste）」

<https://www.sepa.org.uk/regulations/waste/transfrontier-shipment-of-waste/#six>

- 北アイルランド自治政府：「国境を越えた廃棄物の輸送」(The transfrontier shipment of waste)」

<https://www.daera-ni.gov.uk/articles/transfrontier-shipment-waste>

## (5) 化学兵器禁止条約に列挙された毒性化学物質

1997年に発効した化学兵器禁止条約（CWC）の附則1に列挙された毒性化学物質とその前駆体物質のうち、除外規定により一部だけがライセンスでの輸出入が認められる。条約の附則2・附則3の物質は、条約の締約国との輸出入に制限はないが、非締約国に対しては制限がある。CWC 英国国家局（CWC UKNA）が規制を担う。国内法は、「1996年化学兵器法（Chemical Weapons Act 1996）」。

- 英国政府：ガイダンス「化学兵器条約ガイダンス（Chemical Weapons Convention guidance）」 <https://www.gov.uk/guidance/chemical-weapons-convention-guidance>
- ライセンス申請先：エネルギー安全保障・ネットゼロ省 CWC 英国国家局 [CWC 宣言データベース](#)
- 問い合わせ先：CWC 英国国家局 E-mail：[cwcna@beis.gov.uk](mailto:cwcna@beis.gov.uk)

## (6) 対人地雷

対人地雷とその構成部品は、「1998年地雷法（Landmines Act 1998）」により輸入が禁止されている。これは、1997年に署名され1999年に発効した対人地雷禁止条約（オタワ条約）での義務に従うものである。ただし、一部用途は輸入ライセンスにより輸入が認められる。

- ライセンス申請先：ビジネス・通商省・輸入ライセンス局（ILB） [www.ilb.trade.gov.uk](http://www.ilb.trade.gov.uk)

## 2. その他の主な輸出入禁止・規制品目

### (1) 核物質

以下の物質の輸入にはライセンスが必要で、原子力規制局（Office for Nuclear Regulation: ONR）に輸入ライセンスを申請する。

- ウラン鉱石濃縮物（HSコード：ex2612）
- プルトニウム、ウラン233、同位体233または235に濃縮されたウラン、天然ウラン、使用済みまたは照射済みの原子炉燃料要素（カートリッジ）を含めた上記いずれかを含有する混合物・化合物・合金（HSコード：ex2844）

なお、民生用の核物質を輸出する場合には、「二重用途品」による規制を受け、一般公開輸出ライセンス（Open General Export Licence: OGEL）が必要。

- 英国政府：ガイダンス「英国への関係する核物質の輸入：ライセンスの要件（Importing ‘relevant’ nuclear materials into the UK: licensing requirements）」

<https://www.gov.uk/guidance/importing-relevant-nuclear-materials-from-the-eu-licensing-requirements>

- 原子力規制局（ONR）：「輸入ライセンス（Import licensing）」

<http://www.onr.org.uk/cnss/licensing.htm>

## (2) 銃火器・弾薬

銃火器とその構成部品、弾薬、銃火器の付属品の商用輸入は認められていないが、一部は個別公開輸入ライセンス（Open Individual Import Licence: OIIL）や特定個別輸入ライセンス、非アクティブ化銃器ライセンスで認められる。一方、輸出については、一般公開輸出ライセンス（OGEL）を申請し、OGELの条件を順守する。順守できない場合は、個別標準輸出ライセンス（Standard Individual Export Licence: SIEL）または個別公開輸出ライセンス（Open Individual Export Licence: OIEL）を申請する。クラスター弾は、2010年に発効した「クラスター弾に関する条約」（国内法は、2010年クラスター弾（禁止）法/Cluster Munitions (Prohibitions) Act 2010）により、輸入が禁止されている。

- 英国政府：ガイダンス「銃火器の輸出（Exporting firearms）」

<https://www.gov.uk/guidance/firearms-and-export-control-forms>

- 輸入ライセンスの問い合わせ・申請先：ビジネス・通商省・輸入ライセンス局（ILB）

<https://www.ilb.trade.gov.uk>、またはE-mail：[enquiries.ilb@trade.gov.uk](mailto:enquiries.ilb@trade.gov.uk)

- 輸出ライセンスの問い合わせ・申請先：ビジネス・通商省・輸出管理局（ECJU）E-mail：[exportcontrol.help@trade.gov.uk](mailto:exportcontrol.help@trade.gov.uk)、OGELの申請はECJUのオンライン輸出ライセンスシステム「SPIRE」<https://www.spire.trade.gov.uk/spire/fox/espire/LOGIN/login>

## (3) 攻撃用武器（ナイフなど）

指定されたナイフなどの攻撃用武器の輸入は禁止されている。こうした武器には、バタフライナイフ、偽装ナイフ、飛び出しナイフ、グラビティ・ナイフ、ステルス・ナイフ、刀、プッシュダガーナイフ、吹き矢、伸縮式警棒、警棒、手裏剣、鎖鎌などがある。ただし一部の組織には輸入と保持が認められ、個人の場合も演劇・映画用、宗教儀式用、武道用など特定の状況で認められることがある。輸入許可の最終判断は、実際の物品を確認する際に英国歳入関税庁（HM Revenue and Customs: HMRC）が下す。

- 英国政府：ガイダンス「銃・ナイフ・刀・その他の攻撃用武器：英国国境管理（Guns, knives, swords and other offensive weapons: UK border control）」

<https://www.gov.uk/guidance/import-controls-on-offensive-weapons>

- 問い合わせ先：内務省

E-mail：[public.enquiries@homeoffice.gov.uk](mailto:public.enquiries@homeoffice.gov.uk)

## (4) 拷問・処刑に使用される可能性のある器具

輸出入は、EU規則を置き換えた「2020年拷問等の物品の貿易（修正）（EU離脱）規則

(Trade in Torture etc. Goods (Amendment) (EU Exit) Regulations 2020)」と「2020年輸出管理(修正)(EU離脱)規則」により禁止されている。博物館用など一部用途については、輸入ライセンスにより認められる。また一部品目は、輸出ライセンスにより輸出が認められる。

- 英国政府：ガイダンス「輸出管理：拷問・処刑用器具 (Export controls: torture and capital punishment goods)」 <https://www.gov.uk/guidance/controls-on-torture-goods>
- 輸入ライセンス申請先：ビジネス・通商省・輸入ライセンス局 (ILB) <https://www.ilb.trade.gov.uk>
- 輸出ライセンス申請先：ビジネス・通商省・輸出管理局 (ECJU) のオンライン輸出ライセンスシステム「SPIRE」 <https://www.spire.trade.gov.uk/spire/fox/espire/LOGIN/login>

### (5) 猫犬の毛皮

猫犬の毛皮およびこれを含む製品は、輸出入および英国での上市が禁じられている。EUの規則 (EC) 1523/2007 を「2018年欧州連合(離脱)法 (European Union (Withdrawal) Act 2018)」により置き換えた。

- 英国政府：輸入者への通知 2936 (Notice to Importers 2936) 「猫犬の毛皮の輸出入」 [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/945734/Notice\\_to\\_importers\\_2936\\_-\\_cat\\_and\\_dog\\_fur.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/945734/Notice_to_importers_2936_-_cat_and_dog_fur.pdf)
- 問い合わせ先：ビジネス・通商省  
E-mail : [import.controls@trade.gov.uk](mailto:import.controls@trade.gov.uk)
- [英国政府：ガイダンス「動物の毛皮と皮の輸入 - 魚の輸出」](#)

### (6) 一部の二重価格医薬品

開発途上国向けの主要疾患用医薬品を英国で安価に販売するために再輸入することは禁じられている。適用法は、EU規則を国内法に置き換えた「2020年貿易迂回防止(主要医薬品)(EU離脱)規則 (Prevention of Trade Diversion (Key Medicines)(EU Exit) Regulations 2020)」。

- 英国政府：輸入者への通知 2937 (Notice to Importers 2937) 「二重価格医薬品の輸入」 [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/945736/Notice\\_to\\_importers\\_2937\\_-\\_key\\_medicine.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/945736/Notice_to_importers_2937_-_key_medicine.pdf) 問い合わせ先：ビジネス・通商省  
E-mail : [enquiries.ilb@trade.gov.uk](mailto:enquiries.ilb@trade.gov.uk)

## 3. 化学品・医薬品の規制品目

### (1) 化学品全般

化学品の輸入・販売では、2021年1月にEUのREACH規則(化学品の登録、評価、認可及び制限に関する規則)に代わり導入された英国独自の規則(UK REACH)に従う。ただし北アイルランドでは、引き続きEUのREACHが適用される。

- 英国政府：ガイダンス「REACH 化学規制への順守方法（Comply with UK REACH: submit and manage chemical registrations and notifications）」<https://www.gov.uk/guidance/how-to-comply-with-reach-chemical-regulations>
- 英国政府：安全衛生庁（Health and Safety Executive: HSE）「UK REACH」<https://www.hse.gov.uk/reach/index.htm>

## (2) 有害化学物質

ロッテルダム条約によって事前通報・同意手続（PIC）の対象となる有毒化学物質の輸出入には報告の義務がある。輸入では、前年の輸入量など詳細を安全衛生庁（HSE）の英国 PIC 指定国家当局（GB PIC DNA）に報告する。輸出の場合は、輸出の意思を GB PIC DNA に通知する必要がある。国内法は、EU 規則を置き換えた「2019年と2020年の化学製品（衛生・安全）と遺伝子組み換え生物（含有使用）（修正等）（EU 離脱）規則（Chemicals (Health and Safety) and Genetically Modified Organisms (Contained Use) (Amendment etc.) (EU Exit) Regulations 2019 and 2020)」。

- 英国政府：安全衛生庁（HSE）「有害化学物質の輸出入（Export and import of hazardous chemicals - Prior Informed Consent (PIC)）」<https://www.hse.gov.uk/pic/>

## (3) 固体硝酸アンモニウム（肥料）

輸入では、窒素の含有が全重量の28%超、かつ貨物の重量が500kg以上の場合には、各バッチに対して、英国を拠点とする、ISO17025で認定された研究所が発行するDRT（爆裂抵抗試験）証明書が必要となる。

- 英国政府：ガイダンス「肥料の製造・販売（Manufacturing and marketing fertilisers）」<https://www.gov.uk/guidance/manufacturing-and-marketing-fertilisers>
- 問い合わせ先：環境・食糧・農村地域省（DEFRA） E-mail：[fertilisers@defra.gov.uk](mailto:fertilisers@defra.gov.uk)

## (4) ヒト用医薬品

認可医薬品を輸入するには、卸売、製造者、市販承認（Marketing Authorisation: MA）のいずれかのライセンス、または複数のライセンスを医薬品・医療製品規制庁（Medicines and Healthcare products Regulatory Agency: MHRA）に申請する。未認可医薬品は、MHRAに輸入の意思を通知する。適用法は、「2012年ヒト用医薬品規則（Human Medicines Regulations 2012）」を改正した「2019年と2020年ヒト用医薬品（修正等）（EU 離脱）規則（Human Medicines (Amendment etc.) (EU Exit) Regulations 2019 and 2020)」。

なお、輸出する場合は、輸出先によって証明書が必要かどうかを確認し、必要であればMHRAに申請する。

英国政府：コレクション「MHRAからの業界向けの新しいガイダンスと情報」（Collection New guidance and information for industry from the MHRA）

<https://www.gov.uk/government/collections/new-guidance-and-information-for-industry-from-the-mhra>



- 英国政府：ガイダンス「ヒト用医薬品の輸入（Import a human medicine）」  
<https://www.gov.uk/guidance/import-a-human-medicine?step-by-step-nav=849f71d1-f290-4a8e-9458-add936efefc5>
- 英国政府：ガイダンス「製造業者または卸売業者の医薬品ライセンス申請」  
（Guidance Apply for manufacturer or wholesaler of medicines licences）  
<https://www.gov.uk/guidance/apply-for-manufacturer-or-wholesaler-of-medicines-licences>
- 英国政府：コレクション「ライセンス：適用方法」（Collection Licensing: how to apply）  
<https://www.gov.uk/government/collections/licencing-how-to-apply>
- 英国政府：ガイダンス「薬品・医薬品の輸出：特別規則（Export drugs and medicines: special rules）」  
<https://www.gov.uk/guidance/export-drugs-and-medicines-special-rules#human-medicines>  
問い合わせ先：医薬品・医療製品規制庁（MHRA）  
ライセンス関連 E-mail：[pcl@mhra.gov.uk](mailto:pcl@mhra.gov.uk)、輸入通知先 E-mail：[imports@mhra.gov.uk](mailto:imports@mhra.gov.uk)

#### (5) 動物用医薬品

事前に輸入証明書を動物用医薬品委員会（Veterinary Medicines Directorate: VMD）に申請し、取得する必要がある。特別輸入証明書（SIC）、卸売業者輸入証明書（WDIC）、研究輸入証明書（RIC）の3種類がある。適用法は、「2013年動物用医薬品規則（Veterinary Medicines Regulations 2013）」を改正した「2020年動物用医薬品・残留物（修正）（EU 離脱）規則（Veterinary Medicines and Residues (Amendment)(EU Exit) Regulations 2020)」。輸出する場合は、輸出先によって証明書が必要かどうかを確認し、必要であればVMDに申請する。

- 英国政府：ガイダンス「動物用医薬品の英国への輸入（Import a medicine for veterinary use into the UK）」  
<https://www.gov.uk/guidance/apply-for-a-certificate-to-import-a-veterinary-medicine-into-the-uk?step-by-step-nav=849f71d1-f290-4a8e-9458-add936efefc5>
- ライセンス申請先：動物用医薬品委員会（VMD）の Special Imports Scheme Home  
[https://www.vmd.defra.gov.uk/sis/\(X\(1\)S\(g3okxlfwn1xwjramuht0bppz\)\)/default.aspx?AspxAutoDetectCookieSupport=1](https://www.vmd.defra.gov.uk/sis/(X(1)S(g3okxlfwn1xwjramuht0bppz))/default.aspx?AspxAutoDetectCookieSupport=1)  
<https://www.vmdconnect.uk/new-import-service>
- 問い合わせ先（輸入）：動物用医薬品委員会（VMD） E-mail：[importcert@vmd.gov.uk](mailto:importcert@vmd.gov.uk)

#### (6) 規制薬物

「1971年薬物乱用法（Misuse of Drugs Act 1971）」と「2001年薬物乱用規則（Misuse of Drugs Regulations 2001）」で指定されたコカイン、モルヒネ、ジアモルヒネ（ヘロイン）、アヘン、LSD（リゼルグ酸ジエチルアミド）などは輸出入が禁じられているが、輸出入ラ

ライセンスを取得すれば認められる。英国薬物管理システム（NDS）にアカウントを設けてライセンスを申請する。事前に規制薬物の保有・製造・供給に必要な国内ライセンスの取得が必要。

- 英国政府：ガイダンス「規制薬物：輸出入ライセンス（Controlled drugs: import and export licences）」<https://www.gov.uk/guidance/controlled-drugs-import-and-export-licences?step-by-step-nav=849f71d1-f290-4a8e-9458-add936efefc5>
- 英国政府：ガイダンス「薬品・医薬品の輸出：特別規則（Export drugs and medicines: special rules）」<https://www.gov.uk/guidance/export-drugs-and-medicines-special-rules#human-medicines>
- 内務省の英国薬物管理システム（NDS）：<https://dfly.homeoffice.gov.uk/#/home>
- ライセンス問い合わせ先：内務省（輸出入ライセンスチーム：E-mail：[dfly.ie@homeoffice.gov.uk](mailto:dfly.ie@homeoffice.gov.uk)、国内ライセンス：E-mail：[dfly.dom@homeoffice.gov.uk](mailto:dfly.dom@homeoffice.gov.uk)）

#### (7) 前駆体化学物質

3つのカテゴリーで28件の化学物質を対象としている。「2008年規制薬物（薬物前駆体（共同体内貿易）規則（Controlled Drugs (Drug Precursors) (Intra-Community Trade) Regulations 2008）」と「2008年規制薬物（薬物前駆体）（共同体対外貿易）規則（Controlled Drugs (Drug Precursors) (Community External Trade) Regulations 2008）」により、輸出入のライセンス取得が義務付けられている。申請前に内務省に登録が必要で、事前に国内ライセンスを取得する。ライセンスの申請は英国薬物管理システム（NDS）を通じて、出荷ごとに行う。

- 英国政府：ガイダンス「前駆体化学物質のライセンス取得（Precursor chemical licensing）」  
<https://www.gov.uk/guidance/precursor-chemical-licensing?step-by-step-nav=849f71d1-f290-4a8e-9458-add936efefc5>
- 問い合わせ先：内務省（輸出入ライセンス：E-mail：[dfly.ie@homeoffice.gov.uk](mailto:dfly.ie@homeoffice.gov.uk)、国内ライセンス：E-mail：[dfly.dom@homeoffice.gov.uk](mailto:dfly.dom@homeoffice.gov.uk)）

## 4. 動植物とその製品・水産物の規制

### (1) 動物・動物製品と非動物由来の高リスク食品・飼料

生きた動物、動物由来製品（POAO）、非動物由来の高リスク食品・飼料（HRFNAO）、生殖産物、獣医学的検査の対象となる人間の消費を目的としない動物副産物（ABP）をEU域外から北アイルランドを除く英国（グレートブリテン島）に輸入する場合は、「動物由来製品・食品・飼料輸入通知システム（Import of products, animals, food and feed system :IPAFFS）」に登録し、これを使って通知する必要がある。また原産国が発行した衛生証明書が必要で、所定の港湾・空港の英国国境管理施設（Border Control Post : BCP）で



検疫を受ける。一部の動物・動物製品には輸入ライセンスが必要で、その大部分は輸入者向け一般ライセンス（General licence）となる。一般ライセンスが適用されない品目については、特別ライセンスを申請する。輸出する場合は、製品によっては輸出先に持ち込む際に輸出衛生証明書（export health certificate: EHC）が必要になる。

- 英国政府：「生きた動物または動物製品の輸出入に関するガイダンス（Guidance on importing and exporting live animals or animal products）」：各種ガイダンスの一覧  
<https://www.gov.uk/government/collections/guidance-on-importing-and-exporting-live-animals-or-animal-products>
- 英国政府：ガイダンス「生きた動物・動物製品・非動物由来の高リスク食品と飼料の非EU諸国からグレートブリテンへの輸入（Importing live animals, animal products and high risk food and feed not of animal origin from non-EU countries to Great Britain）」  
<https://www.gov.uk/guidance/importing-live-animals-or-animal-products-from-non-eu-countries>
- 英国政府：ガイダンス「生きた動物・動物製品・非動物由来の高リスク食品と飼料の輸入と移動（Guidance Importing live animals, animal products and high-risk food and feed not of animal origin from non-EU countries to Great Britain  
<https://www.gov.uk/guidance/importing-live-animals-or-animal-products-from-non-eu-countries>）」
- 英国政府：ガイダンス「EU加盟国および北アイルランドから輸入・移動（Import live animals and germinal products from the EU to Great Britain  
<https://www.gov.uk/guidance/import-live-animals-and-germinal-products-from-the-eu-to-great-britain>）」
- 英国政府：ガイダンス「生きた動物または動物製品の輸入のための一般ライセンスと認可（General licences and authorisations to import live animals or animal products）」：一般ライセンス・輸入認可の対象品目 <https://www.gov.uk/guidance/importing-live-animals-or-animal-products-from-non-eu-countries-general-licences-and-authorisations>
- 英国政府：ガイダンス「動物由来製品・動物・食品・飼料の輸入システム（IPAFFS）（Import of products, animals, food and feed system(IPAFFS))」：IPAFFS への登録  
<https://www.gov.uk/guidance/import-of-products-animals-food-and-feed-system>
- 英国政府：「輸出衛生証明書（EHC）の検索（Find an export health certificate）」：輸出相手国別に EHC の必要な製品・証明書の検索 <https://www.gov.uk/export-health-certificates>
- 問い合わせ・ライセンスの申請先：環境・食糧・農村地域省（DEFRA）傘下の動植物衛生庁（APHA）国際貿易センター（カーライル）：  
輸入 E-mail：[imports@apha.gov.uk](mailto:imports@apha.gov.uk)、輸出 E-mail：[exports@apha.gov.uk](mailto:exports@apha.gov.uk)

## (2) 植物・植物製品

大部分の植物・植物製品の輸入に植物検疫証明書（Phytosanitary Certificate: PC）が必要となる。PCが不要なのは、加工・包装された果物・野菜、加工された果物・野菜を含むナ

ッツ・種子バターなどの混合製品など。一部の植物の輸入では、PEACH（Procedure for Electronic Application for Certificates）システムに登録し、輸入に際しては事前に動植物衛生庁（APHA）に通知する必要がある。北アイルランドはその対象外のため、北アイルランド政府の関係当局に連絡する。なお輸入禁止品目もあり、これを公的検査や科学的研究、教育などの目的で輸入する場合には輸入ライセンスが必要。

英国から輸出する場合は、輸出相手国で植物検疫証明書（PC）が必要かどうかを確認し、必要であれば国内の植物衛生当局に輸出前に申請する。また、植物に害虫や病気がないことを確認するためサンプル試験が必要か、または生育期に検査が必要かも確認する。

- 英国政府：ガイダンス「EU からグレートブリテンと北アイルランドへの植物・植物製品の輸入（Import plants and plant products from the EU to Great Britain and Northern Ireland）」

<https://www.gov.uk/guidance/import-plants-and-plant-products-from-the-eu-to-great-britain-and-northern-ireland>

- 英国政府：ガイダンス「非 EU 諸国から英国への植物・植物製品の輸入（Import plants and plant products from non-EU countries to Great Britain and Northern Ireland）」

<https://www.gov.uk/guidance/importing-plants-fruit-vegetables-or-plant-material-to-the-uk>

- 英国政府：ガイダンス「植物・作物・植物製品の輸入要件（Import requirements for plants, plant produce and products）」：イングランド、スコットランド、ウェールズへの各植物・植物製品の輸入時の要件と輸入禁止品を確認可能

<https://www.gov.uk/government/publications/plant-species-by-import-category/import-requirements-for-plants-plant-produce-and-products>

- 英国政府：ガイダンス「植物・生鮮作物の輸入のための PEACH システムの利用（Using the PEACH system to import plants and fresh produce）」

<https://www.gov.uk/guidance/using-the-peach-system-to-import-plants-and-fresh-produce>

- 英国政府：ガイダンス「グレートブリテンと北アイルランドからの植物・植物製品の輸出（Export plants and plant products from Great Britain and Northern Ireland）」

<https://www.gov.uk/guidance/export-plants-and-plant-products-from-great-britain-and-northern-ireland>

- 輸出入の問い合わせ先：動植物衛生庁（APHA）E-mail：[planthealth.info@apha.gov.uk](mailto:planthealth.info@apha.gov.uk)  
北アイルランドの問い合わせ先：アイルランド政府農業・環境・農村問題省  
[planthealth@daera-ni.gov.uk](mailto:planthealth@daera-ni.gov.uk)

### (3) ライセンスが必要な農産品

農産物の輸出入には、製品の種類と輸出入量によってライセンスが必要な場合がある。こうした食品グループには、牛肉・豚肉・鶏肉製品、砂糖、穀物・米製品、果物・野菜、乳・乳製品、卵、オリーブ油、エチルアルコール、麻がある。ライセンスの必要性や必要なライセンスの種類は、品目別に貿易関税率（Trade Tariff）のページで確認でき、ライセ

ンスなしで取引できる量などもわかる。輸入ライセンスには、輸入ライセンス（full duty/関税全額）、輸入関税割当（TRQ）ライセンス（関税を減免）がある。

- 英国政府：ガイダンス「農産品の輸出入用ライセンス（Licences for the import/export of agricultural products）」  
<https://www.gov.uk/guidance/licences-for-the-import-export-of-agricultural-products>
- 英国政府：「貿易関税率：物品コード、関税、VAT率の確認（Trade Tariff: look up commodity codes, duty and VAT rates）」  
<https://www.gov.uk/trade-tariff>
- 問い合わせ先・ライセンス申請先：環境・食糧・農村地域省（DEFRA）傘下の農村地域支出庁（Rural Payments Agency: RPA）  
<https://www.gov.uk/government/organisations/rural-payments-agency>  
輸入ライセンスの申請は、郵送またはE-mail。E-mailの場合は事前に所定フォームでの連絡が必要（上記ガイダンスを参照）。

#### (4) 水産物

生きた魚介類の輸入（人の直接消費を除く）には水産物検疫所（Fish Health Inspectorate: FHI）の承認が必要で、衛生証明書を取得する必要がある。これはイングランドとウェールズが対象で、スコットランドと北アイルランドには独自の規定がある。それ以外の水産物の輸入には、漁船の登録国の当局が確認した漁獲証明書（Catch certificates）が必要。貯蔵または加工された水産物の場合は、追加文書の提供が必要になる場合がある。また全ての水産物について、原産国が発行した衛生証明書も求められる。コンテナによる魚類の輸入は、動物植物衛生庁（APHA）が国境管理施設（BCP）で検査を行う。

- 英国政府：ガイダンス「生きた魚介類の輸入または移動（Importing or moving live fish and shellfish）」：イングランドとウェールズが対象  
<https://www.gov.uk/guidance/import-or-export-live-fish-and-shellfish>  
スコットランド：<https://www.gov.scot/policies/fish-health-inspectorate/imports-and-exports/>  
北アイルランド：<https://www.daera-ni.gov.uk/articles/moving-fish-and-fishery-products>
- 英国政府：ガイダンス「英国への魚の輸入または移動（Importing or moving fish to the UK）」  
<https://www.gov.uk/guidance/importing-or-moving-fish-to-the-uk>
- 問い合わせ先：水産物検疫所（FHI） E-mail：[fhi@cefias.co.uk](mailto:fhi@cefias.co.uk)  
動物植物衛生庁（APHA） E-mail：[imports@apha.gsi.gov.uk](mailto:imports@apha.gsi.gov.uk)

#### (5) 木材・木材関連製品

輸入規制のある木材・木材製品・木質材料（樹皮）が要件を満たすには、輸入する際に代理人または仲介業者が林業委員会（Forestry Commission）に専門事業者の登録申請を行

い、製品の到着前に林業委員会に通知する。輸出国で発行される植物検疫証明書により、植物検疫輸入要件を満たしていることなどを確認する。北アイルランドは取り扱いが異なる。

- 英国政府：ガイダンス「木材・木材製品・樹皮の輸入（Import timber, wood products or bark）」

<https://www.gov.uk/guidance/import-wood-wood-products-or-bark-from-non-eu-countries>

北アイルランド：

「専門事業者としての登録および認定専門事業者としての登録申請」

<https://www.daera-ni.gov.uk/publications/registration-professional-operator-and-application-become-registered-authorised-professional>

- 問い合わせ先：林業委員会 E-mail：[plant.health@forestrycommission.gov.uk](mailto:plant.health@forestrycommission.gov.uk)  
北アイルランドの問い合わせ先：アイルランド政府農業・環境・農村問題省  
[planthealth@daera-ni.gov.uk](mailto:planthealth@daera-ni.gov.uk)

## 5. その他の規制品目

### (1) 軍物品と二重用途品・ソフトウェアとテクノロジー・放射線源

規制されている軍物品、二重用途品（民生用と軍事用の両方に使われる可能性がある品目）、ソフトウェアとテクノロジー、および放射線源の輸出には一般公開輸出ライセンス（OGEL）または個別輸出ライセンスの申請が必要。規制される物品は「2008年輸出管理令（Export Control Order 2008）」の附則2と附則3に列挙されているが、ビジネス・通商省は輸出許可が必要な戦略的な軍物品・二重用途品のリストを公表している。輸出ライセンスは、オンライン輸出ライセンスシステム「SPIRE」から申請する。武器禁輸と貿易制裁については規制品目および輸出先に該当する規制、規制が該当する場合に必要なライセンスの種類を、ビジネス・通商省のオンラインチェッカーで確認できる。

- 英国政府：ガイダンス「輸出管理：軍物品、ソフトウェア、テクノロジー（Export controls: military goods, software and technology）」

<https://www.gov.uk/guidance/export-controls-military-goods-software-and-technology>

- 英国政府：「戦略的な軍物品・二重用途品のリスト

<https://www.gov.uk/government/publications/uk-strategic-export-control-lists-the-consolidated-list-of-strategic-military-and-dual-use-items-that-require-export-authorisation>

- ビジネス・通商省のオンラインチェッカー：OGEL and Goods Checker Tools

[https://www.ecochecker.trade.gov.uk/spirefox5live/fox/spire/OGEL\\_GOODS\\_CHECKER\\_LAND\\_ING\\_PAGE/new](https://www.ecochecker.trade.gov.uk/spirefox5live/fox/spire/OGEL_GOODS_CHECKER_LAND_ING_PAGE/new)

- 問い合わせ先：ビジネス・通商省輸出管理局（ECJU）E-mail：  
[exportcontrol.help@businessandtrade.gov.uk](mailto:exportcontrol.help@businessandtrade.gov.uk)

## (2) ダイヤモンドの原石など

ダイヤモンド原石は、キンバリー・プロセス（KP）証明制度の参加国だけを対象に輸出できる。輸出ではKP証明を取得しなければならない。なお、それ以外の宝石・貴金属・金の輸出はライセンスや証明書が不要だが、一部の貿易制裁の対象国（北朝鮮とシリア）には奢侈品などを含めて輸出が禁じられている。適用法はEU規則を置き換えた「2019年・2020年キンバリー・プロセス証明制度（修正）（EU離脱）規則（Kimberley Process Certification Scheme (Amendment) (EU Exit) Regulations 2019 and 2020）」。

- 英国政府：ガイダンス「ダイヤモンド原石の輸出：特別規則（Export rough diamonds: special rules）」 <https://www.gov.uk/guidance/export-diamonds-special-rules>
- キンバリー・プロセス証明制度の参加国：  
<https://www.kimberleyprocess.com/en/kp-participants-and-observers>
- 問い合わせ先：政府ダイヤモンド局（Government Diamond Office: GDO）  
E-mail：[kpuk@fcdof.gov.uk](mailto:kpuk@fcdof.gov.uk)

## (3) 文化財

文化財の輸出にはライセンスが必要となる。イングランド芸術評議会（Arts Council England: ACE）がライセンス制度を管理している。英国への輸入にライセンスは不要だが、輸出国の輸出ライセンス制度を順守する必要がある。また、不法に輸出された物品を英国に持ち込むことは禁じられている。適用法は、「2003年文化財輸出（管理）令（Export of Objects of Cultural Interest (Control) Order 2003）」。なお北アイルランドは規制が異なり、一部物品の輸出にEUの輸出ライセンスが必要になる。

- 英国政府：ガイダンス「文化財の輸出入（Exporting or importing objects of cultural interest）」 <https://www.gov.uk/guidance/exporting-or-importing-objects-of-cultural-interest>
- 輸出ライセンスのフォームと申請：イングランド芸術評議会（ACE）の輸出ライセンス <https://www.artscouncil.org.uk/export-controls/export-licensing#section-1>
- [文化財の輸出入に関する問い合わせ先（北アイルランドも含む）](mailto:enquiries@artscouncil.org.uk)：E-mail：  
[enquiries@artscouncil.org.uk](mailto:enquiries@artscouncil.org.uk)